

市民病院だより

『乳がん検診を
受けましょう』

「あなた自身のため、
大切なご家族のためにも」



小城市民病院
産婦人科医師
松尾 憲人

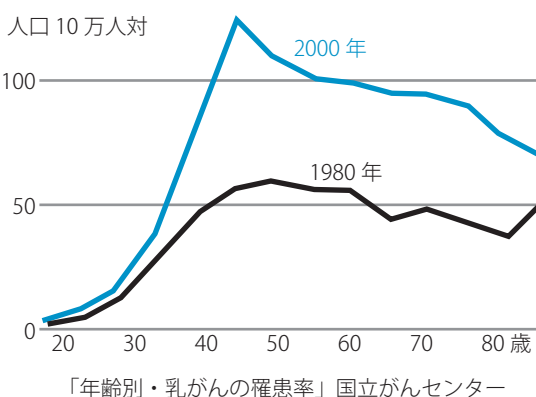
あけましておめでとつございま
す。今年も市民の皆様の健康をサ
ポートできるよう頑張っております。
どうぞよろしくお願ひいた
します。今年の最初に、「乳がん
検診の重要性」についてお話し
ます。

様々な色のリボン

最近、車のボンネットや上着の
襟、胸ポケット等に様々な色のリ
ボンマークが付けられているのに
お気づきの方も多いと思います。
例えば、レッドリボンはエイズに
対する理解・支援、グリーンリボ
ンは臓器移植の普及・啓発など、

リボンマークは各種運動のシンボ
ルとなっています。

さて、今回はその中でも「ピン
クリボン」のお話をします。日本
で乳がんになる人は年々増加し、
1年間で5万人を超え、女性の約
20人に1人が生涯のうちに乳がん
になると推定されています。特に
50歳前後の家庭や社会で働き盛り
の年代に多いのが特徴です。



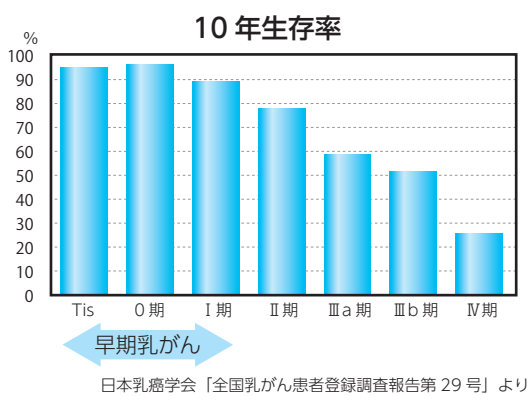
このピンクリボンをシンボルと
した乳がんの早期発見・診断・治
療の大切さを伝える活動が、世界
中で行われている「ピンクリボン
運動」です。

もしかしたら、
私の胸にも乳がんが…?

まずは乳房を触ってみることがか
ら始めてください。乳がんはご自
身で注意深く触ってみることで、
早期に見つけることができる可能
性が高い病気です。しかし、触っ
て判りにくい乳がんもあります。
そういったタイプの乳がんを早い
段階で見つけるためには検診を受
けることが非常に大切です。

早期発見で90%以上が治る
病気です

乳がんは、きちんと治療を受け
れば約70%の方が治癒します。早
期発見（2cm以下）であれば90%、



超早期発見（数ミリ）であれば乳
房温存手術で100%完治します。

乳がん検診は定期的な！

乳がんは決して他人事の病気では
ありません。あなた自身のため
さらに大切なご家族のためにも、
乳がん検診の大切さをご理解いた
だき、定期的に検診を受けましょ
う。

当院での乳がん検診は原則予約
制となっています。検診をご希望
の方は事前にご連絡ください。

小城市健康増進課より、8
月末に特定の年齢の方へ「乳
がん検診無料クーポン券」を
送付しています。その使用期
限が平成22年2月末日までと
なっています。

まだ受診されていない方は早
めの受診をお願いします。

【問合せ】健康増進課

☎73-8822



乳がん検診のクーポン券を特
定の年齢の方にお届けしてい
ます。まずは検診に！

時間外受診をされる方へ

急病等での時間外受診の場合は、必ず電話で宿日直医師の担当診療科をお問
合せください。専門外の疾病の場合は、診察できませんのでご了承ください。

【問合せ】小城市民病院 ☎73-2161 ホームページ・アドレス <http://www.ogishimin-hp.jp/>